

# 裏金問題に厳しい判断 首相・与党への不信の表れ

## 自公政権 過半数割れ

### 日本共産党 8議席獲得

総選挙の結果について、党中央幹部会会の声明です。(一部抜粋)

10月27日に投開票がおこなわれた総選挙で、自民党、公明党は、「与党過半数割れ」に追い込まれるという歴史的大敗を喫しました。自民党政治への厳しい国民の審判が下ったことは明瞭です。これは、大局的に見



たつみコータロー 堀川あきこ

れば、国民が自民党政治に代わる新しい政治を模索し、探求する、新しい政治プロセスが始まったことを示すものです。日本共産党は、この歴史的结果を心から歓迎するものです。この政治の激動をつくりだすうえで、決定的な役割を果たしたのは、自民党の政治資金パーティーによる裏金づくりを暴露し、さらに選挙の最中に、裏金非公認議員にたいする政党助成金からの2000万円の支給をスクープした「しんぶん赤旗」と日本共産党の論戦でした。

選挙戦の終盤で、与野党ともに「空気が激変した」というほど、日本共産党は、自公政権を追い詰めるうえで大きな貢献をすることができたことを確信しています。政治の新たな激動のもとで、今後、企業・団体献金の禁止、紙の健康保険証の存続、選択的夫婦別姓、学費値上げストップなど、国民の切実な願いにこたえるか否かが各党に鋭く問われことになり、世論とたたかきにより、政治を前向きに動かす可能性も大きく開かれてくるでしょう。

日本共産党は、総選挙でかかげた公約実現のために全力をあげて決意です。今度の総選挙で、日本共産党は、小選挙区では、沖繩1区・あかみね政賢さんの宝の議席を守り抜くことができました。「オール沖縄」のみなさん、沖縄と全国の党と後援会のみなさんの力でつかんだ大きな勝利です。比例代表選挙では、残念ながら、改選9議席から7議席への後退となりました。比例得票は直近の国政選挙である2022年参議院選挙と比べると、36万1千8千票(得票率6.82%)から33万6千票(得票率6.16%)への後退となりました。近畿ブロックでは、たつみコータローさん、堀川あきこさんの2議席を獲得することが出来ました。皆さんのご支援に感謝いたします。

### 大阪12区 太田とおる候補健闘

大阪12区の選挙結果は下の表のとおりです。

日本共産党の太田とおる候補は、「力ネで動く政治から、あなたの声で動く政治へ転換しましょう」など連日力強く党の公約・政策を訴えました。

結果は、当選には至りませんでした。寝屋川でも12区でも大きく得票を増やし、健闘しました。

衆議院議員選挙2024年

	日本共産党 (前回2021)	維新	自民	公明
寝屋川市	7,373	30,423	16,908	15,579
大東市	3,320	14,686	7,562	7,714
四條畷市	1,407	7,428	4,075	3,094
12区	12,100	52,537	28,545	26,387

	立憲	参政	国民	れいわ	社民
寝屋川市	8,632	2,870	6,340	5,788	854
大東市	3,685	1,445	3,240	3,069	438
四條畷市	2,104	819	1,748	1,498	248
12区	14,421	5,134	11,328	10,355	1,540

	保守	合計
寝屋川市	2,972	97,739
大東市	1,397	46,556
四條畷市	741	23,162
12区	5,110	167,457

	太田 (前回2021)	藤田	北川	合計
寝屋川市	13,905 14.44%	7,451 6.97%	49,673 51.59%	32,712 33.97%
大東市	6,191 13.47%	3,660 7.11%	24,025 52.26%	15,759 34.28%
四條畷市	2,874 12.64%	1,503 5.95%	12,682 55.76%	7,187 31.60%
12区	22,970 13.92%	12,614 6.87%	86,380 52.35%	55,658 33.73%



発行 日本共産党 寝屋川市会議員団 072-824-1181 FAX: 824-7760 No.3509

寝屋川市会議員 中林かずえ 宝町4-33 090-3944-8385 寝屋川市会議員

松尾信次 下木田町12-6 090-3056-9924 寝屋川市会議員

西田まさみ 石津中町30-3 090-9713-3588 前寝屋川市会議員

太田とおる 高柳2-49-2 080-3818-9722

### 長期休業中の留守家庭児童会の昼食提供について

9月議会の一般質問で、西田まさみ議員が質問して、市が今年の冬休みから実施していきたいと答弁していた「長期休業中における留守家庭児童会の昼食提供」について今後のスケジュールなどが公表されました。

#### 1. 概要

小学校の長期休業期間中において、留守家庭児童会の保護者負担軽減のため、事業者と連携し、利用希望者に対して昼食（有料）を各小学校に配送する。

#### 2. 今後のスケジュール

10月25日～昼食提供可能事業者を公募

※応募があり次第、審査のうえで事業者登録を行う。

11月26日～事業周知

留守家庭児童会の保護者に案内配布（利用方法、メニュー等）

- ・利用希望者が事業者を利用申し込み（契約）
- ・事前に弁当を注文

12月25日～冬休み（運用開始）

- ・事業者が注文内容を小学校ごとにとりまとめて弁当を配送



## 2023年度決算認定 予算決算常任委員会全体会で 中林議員が賛成討論

2023年度決算認定 10月16日委員会賛成討論

日本共産党を代表して、認定第1号2023年度寝屋川市一般会計歳入歳出決算認定から認定第8号下水事業会計決算認定までの8会計について、賛成の立場で討論します。詳しくは本会議場で述べます。

まず、子育て施策についてです。

市長公約の実現として、中学校給食の無償化と第2子以降の保育料の無償化の実施、保育所の待機児ゼロの継続やバイバイおむつ事業の実施などを評価します。

教職員の長時間労働が問題になっています。早期の35人学級の中学校での実現を求めます。

次に、まちづくりでは、

京阪バスの旧タウンくる路線の廃止に伴って、市独自のバス路線を新設し、市民の足を確保する準備を始めたことを評価します。

乗り合い（タクシー）事業、バス利用促進事業、交通系ICカード購入補助事業を評価します。乗り合い事業については、計画通り8地区への拡充を求めておきます。

次に、福祉政策では、

生活保護については権利ポスターの作成に続いて、保護基準表のホームページでの掲載を評価します。引き続き、不足している正規職のケースワーカーの採用と、早期の生活保護申請書一式の公開を求めておきます。

また、携帯電話での緊急通報システムの導入を評価し、様々な福祉施策の市民周知や公開を求めておきます。

次に、国民健康保険については、この年度が市独自で保険料軽減ができた最後の年でした。約5億5000万円を基金から繰り入れて、4人家族210万円のモデルケースで、3万4000円引き下げました。今後については、大阪府が保険料を引き下げよう要請することを求めます。

次に、介護保険については、保険料の市独自の低所得者減免制度の市民周知と要件の緩和を求めます。国に対して、補助金を増やして、市民の負担軽減を図るよう、市として要請することを求めます。

最後に、その他各委員会で改善すべき課題を指摘しました。市として具体化することを求めます。

10月16日、予算決算常任委員会全体会が行われ、2023年度一般会計歳入歳出決算認

定を含む8会計全てについて賛成の立場で討論を行いました。左記に全文を紹介し

ます。なお、2023年度の決算は、全ての会計で実質収支が黒字とな

り、健全な財政運営がなされています。

### 議員誌



西田まさみ

総選挙が終わりまし

た。選挙戦の中で、自民党の非公認の議員にまで2000万円のお金を送られていたことが共産党の新聞赤旗がスクープしました。

これを受けて、マスコミでも報道され、私のもとにも「どこまで国民をばかにするのか」「こんなことを許すわけにはいかない」等、批判の声が寄せられました。

日本共産党は、一貫して裏金問題について追及。

そんななか、選挙終盤には、自民党が公示

直後に裏金事件で非公認とした候補者が代表を務める党支部に政党助成金を支給していたことを暴きました。

選挙戦の街宣で、私も「カネの力で政治をゆがめる企業団体献金も政党の墮落につながる憲法違反の政党助成金も一切受けとつけない日本共産党に支援をお寄せください」と訴えました。

この訴えにこたえ、多くの方からご支援をよせていただきました。これらを力に、来夏の参院選での躍進・勝利をめざす活動を直ちに開始していきます。